新選古代模樣鑑　地

Vol 2

黒川真頼先生序
近藤真琴先生序
児玉永成編輯

新選古代模様鑑

東京書林　錦榮堂梓

すめらみくにゝふるきことをしるしつけてあ
しきしまのしらへにかよへるあまたあれ
らめのふみをよみときゝのふみかき
あまたゝあらはしつゝなかむるは
ふることのはにのこくあまたしまを
ちのよみいてゝうたあまたありてつくる

ふるきはしてふみまきさらあなかしこを
これをむかしのまなびのあとを
なりゆくあらましきやうしらむに
よきことはよみならむあるべき

明治十年十月　黒川真頼

多田親愛書

かなびきては いとなじみあり
ちゑづとは ふるくより いひつたふ
ことどもて なれはいまも ふることなるが
さるなかに あくだては まことにさかりと
こころより いひづることは あしかし
おのれ いまごろ ことばのその といふ ふみを
つくりて さまざまの ことどもを あつめ

つるがをかけちといふなゆへはじいろといふ
いろなどはいつかなるものなりやそうがかり
けりされどくよありとあらゆるふみ
どもかりことゝあさくろかくしいくそこび
しみつれどもかゝるもみんなうせたり
ゑのみまでいつのまそれとさだめかね
いろきそのちゝのかみをじゝじみて

ちかごろかへるまなびのうまびはあまねしよ
もよみちのごとくとけそめぬまり
わがあしそらのおほみくにのみさかれ
らへなるこぎいはとくくにじとうるし
とあまくからずまさまかきすみあつる
ひとさくいほへじものみちをいとをり
につつしみてきみまろびをえてん

とつくむめりさいみくにびとのたくはへなる
ぞほしのよあつくしかついみさくのさかゆる
まさごのにしきかくるふとなみまぞやへんとは
つゞきのよしをかいつけてあつめたまひし
こだまのうしのみもとにいたくりつ
いろどりのまにと

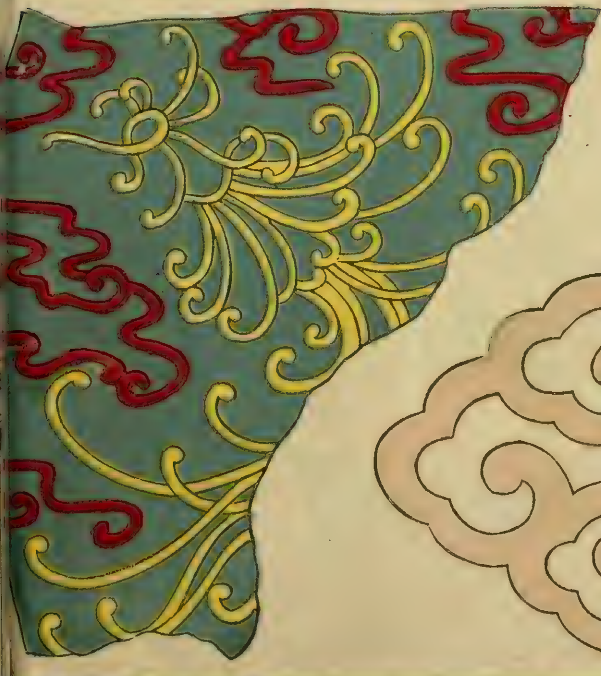
具 南都正倉院御物



古綾紋 南都
法隆寺所傳



二品
所傳
不詳





所傳不詳







聖武天皇御寄附
綾織御幡小裂法隆寺所藏



聖武天皇御寄附錦御幡小裂



法隆寺

聖武天皇御寄附錦御幡小裂法隆寺御物





高野山天野社藏舞樂裝束繡

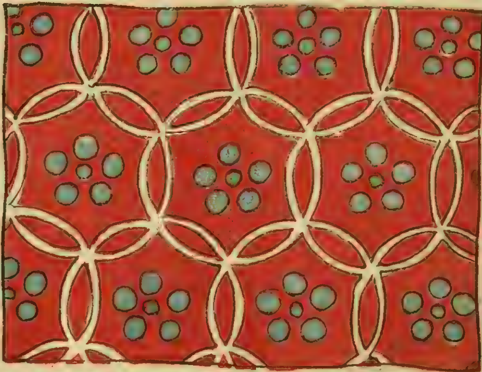


聖武天皇御寄附錦御幡小裂南都法隆寺御物

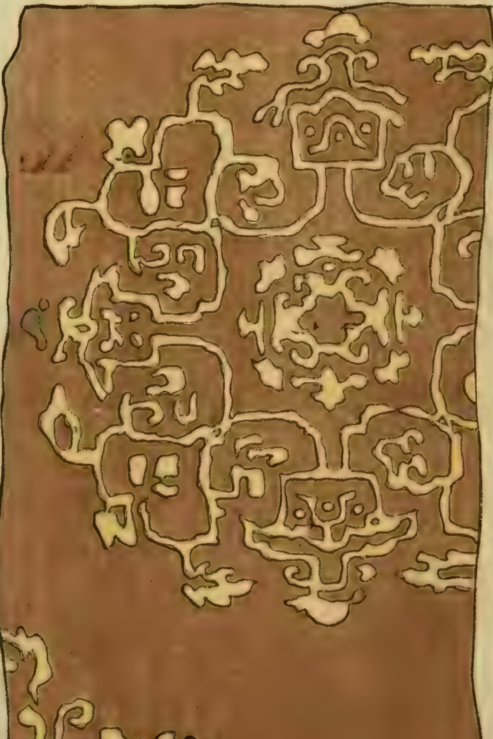


所傳不詳

錦所傳不詳



倭錦鴨毛御屏風縁

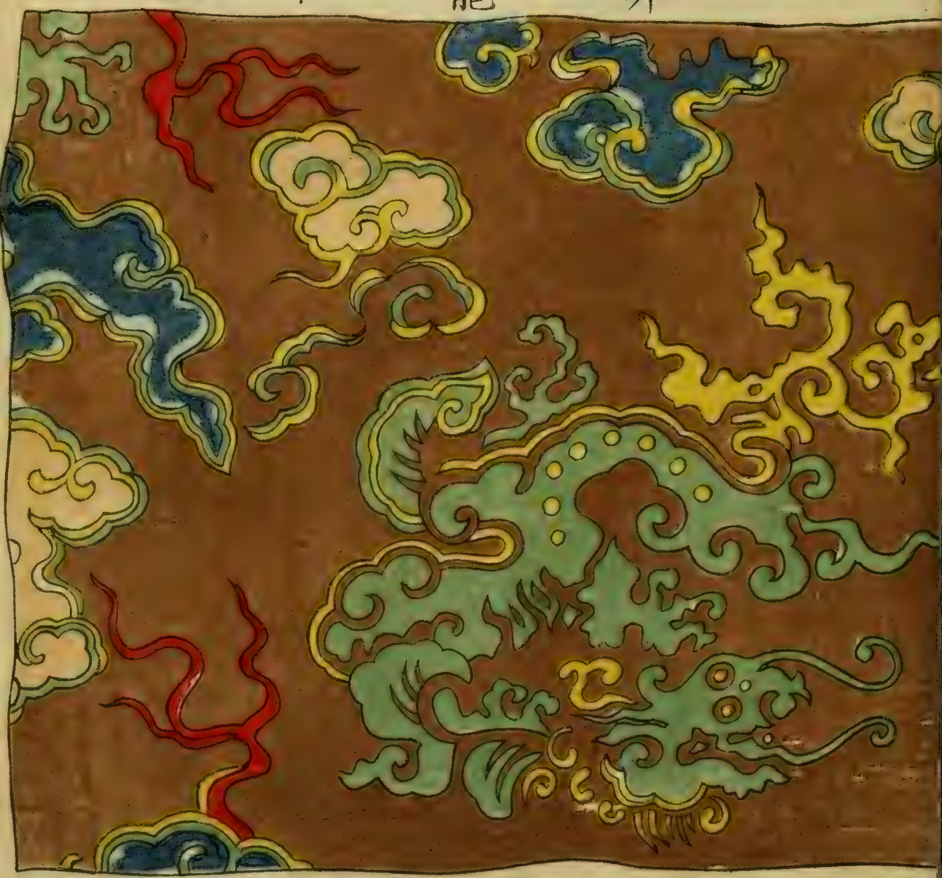


所傳不詳





昇龍錦



東大寺八幡宮舞樂裝束ニ
用ル倭錦紺地



隱元禪師萬福寺所傳





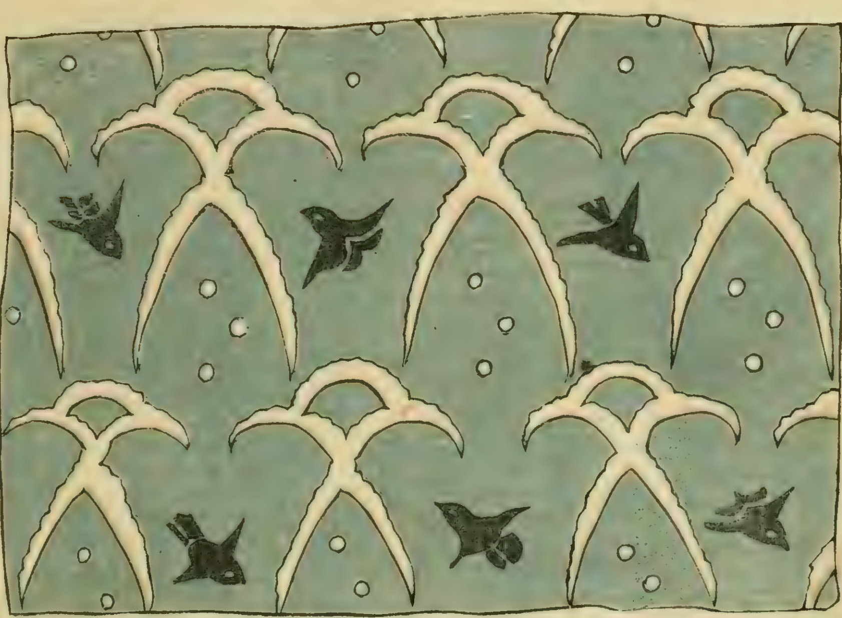
錦茶地



古金具蝶紋



本國寺小蝶丸
笙紋描金



所傳不詳

聖武天皇御所用綾織御机掛南都正倉院御物





所傳不詳





大阪蜀紅
安樂菴

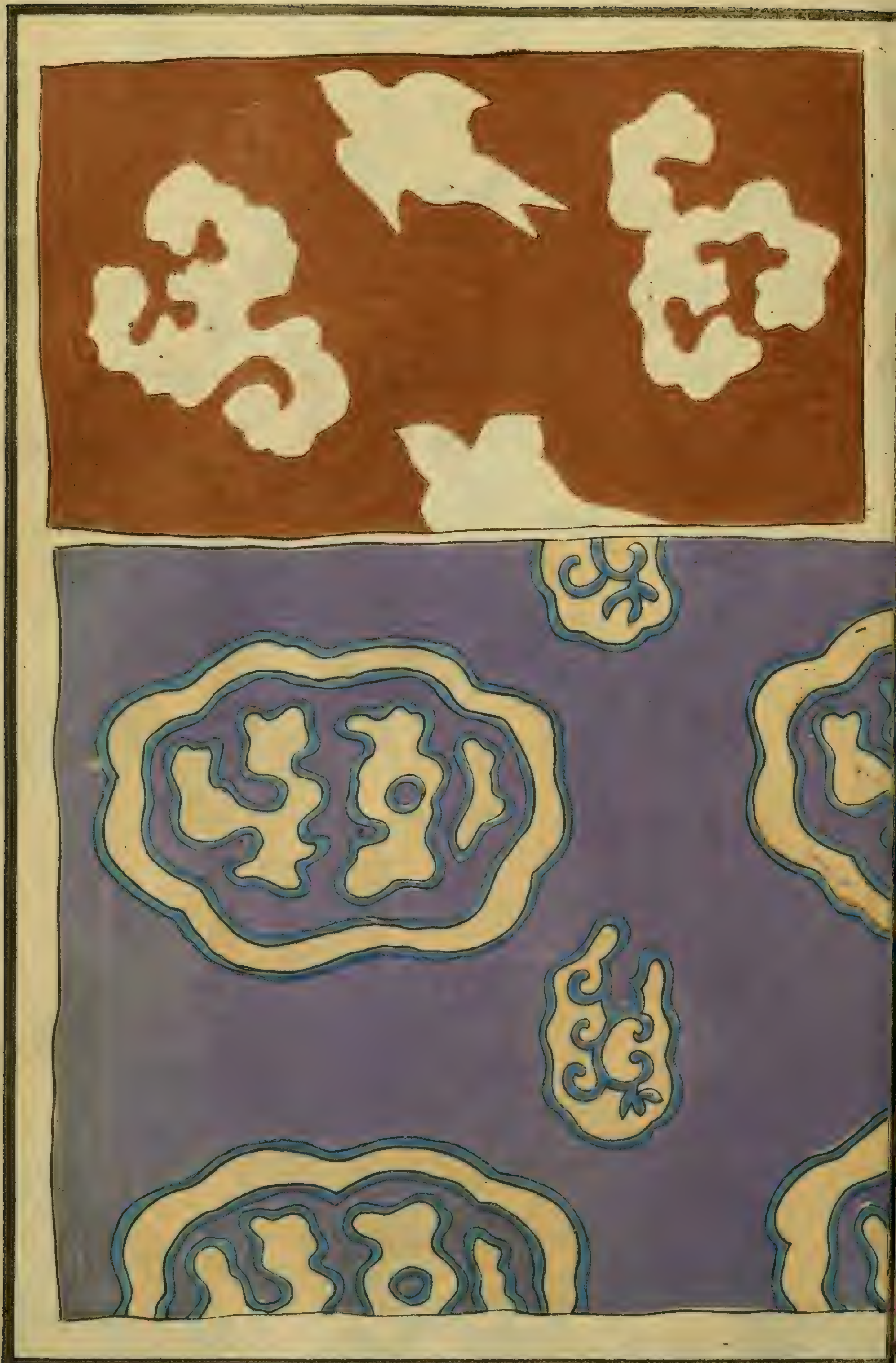


舞樂裝束



所傳不詳



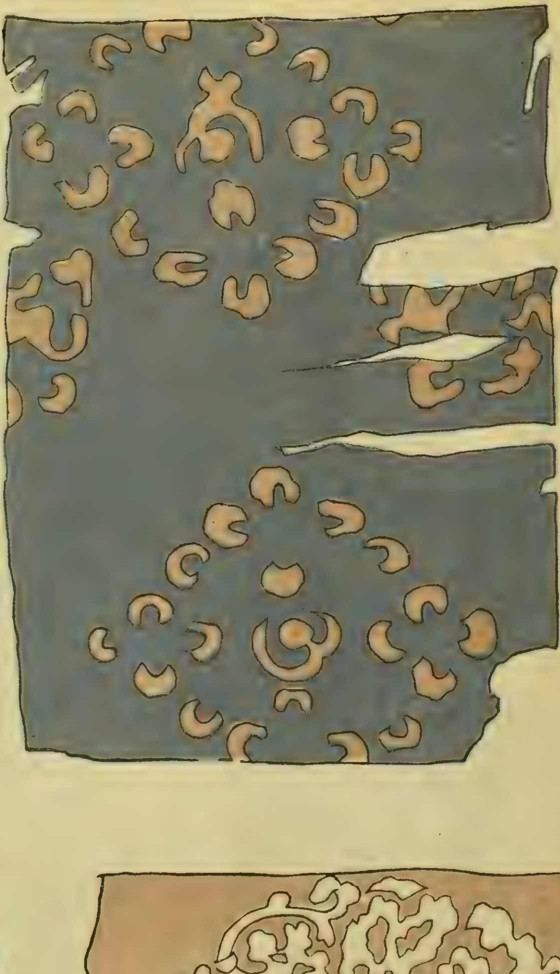




法隆寺 聖武天皇御寄附綾織御幡小裂

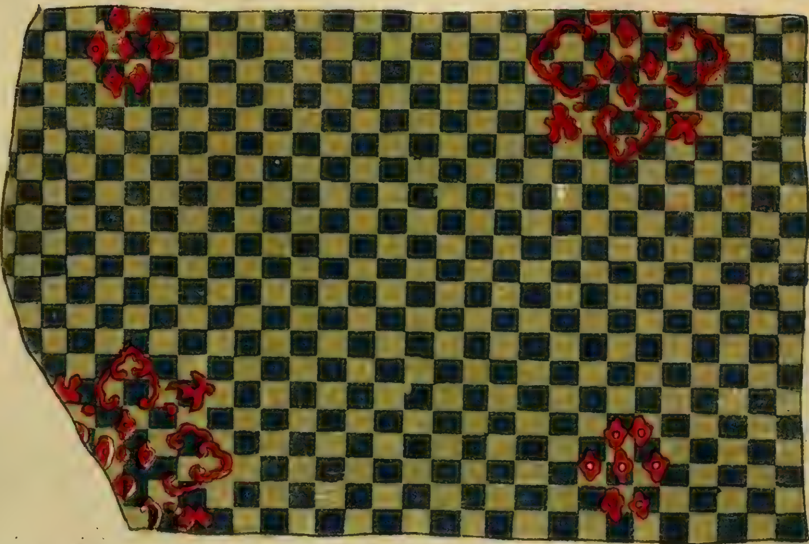
平絹
シヨウブノ
形
小裂







東寺所傳古錦



山門僧傳畫巻中直垂紋



綾織古切所傳不詳





所傳不詳



所傳不詳







所傳不詳



聖武天皇御寄紋綾御幡小裂

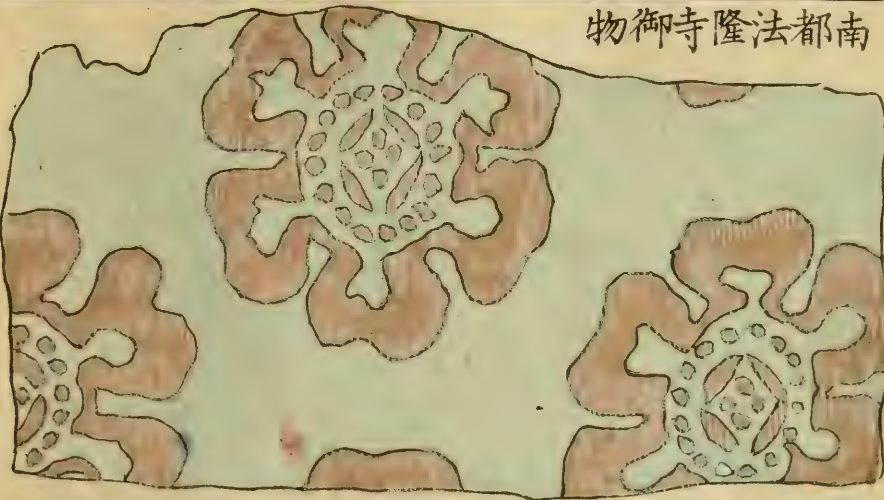
南都法隆寺御物



東大寺所傳女樂裝束紋

聖武天皇御寄附倭錦御幡小裂

南都法隆寺御物





孝謙天皇御所用錦段通御床敷

所傳不詳





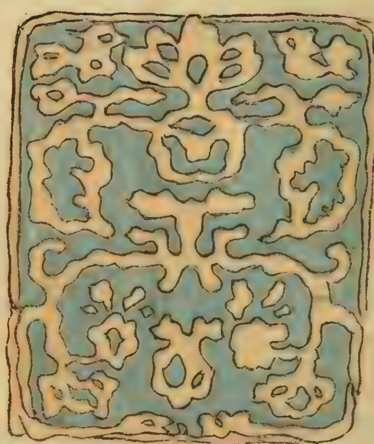
香遠縮圖

緞子所傳不詳



所傳不詳





所傳不詳

所傳不詳



南都正倉院御物

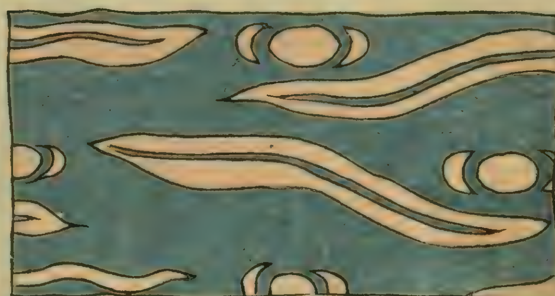
御函地黒塗茶朱漆ヲ以テ畫頗筆力アリ



仝



所傳不詳



蠻繪雌熊康元二年
龜山院御宇
富左近將監
下毛野
敦光
傳來



香遠縮圖

綾織所傳不詳



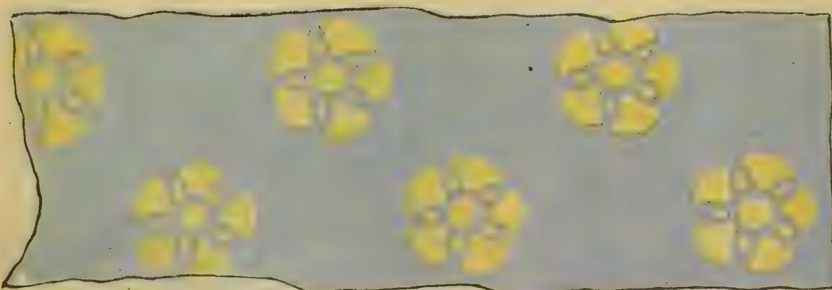


平絹纐纈



平絹所傳不詳

平絹所傳不詳



平絹臈纈





東大寺寳物釼袋紋



全平絹臈纈今言フ羽二重ノ如シ



全平絹臈纈





所傳不詳



所傳不詳



孝謙天皇御所用廣東御帶　法隆寺御物

聖武天皇御寄附紋綾御幡小裂法隆寺



所傳不詳



所傳不詳



所傳不詳



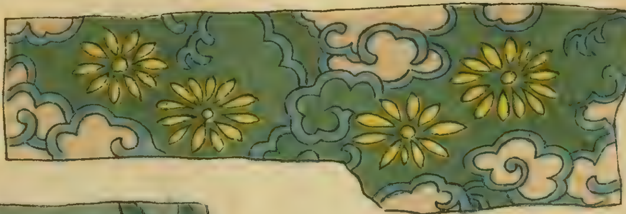
所傳不詳





南都正倉院御物

所傳不知



聖武天皇御所用螺鈿御石帯筐内張錦裂 南都正倉院御物



笹立ワク形

所傳不詳



太閤秀吉馬具
妙法院所傳



二品所傳不詳





蠻繪



香遠縮圖

東大寺八幡宮新鞨記
地紋爪唐草



聖德太子御所用蜀江廣東御褥



聖武天皇御枕用倭錦白地



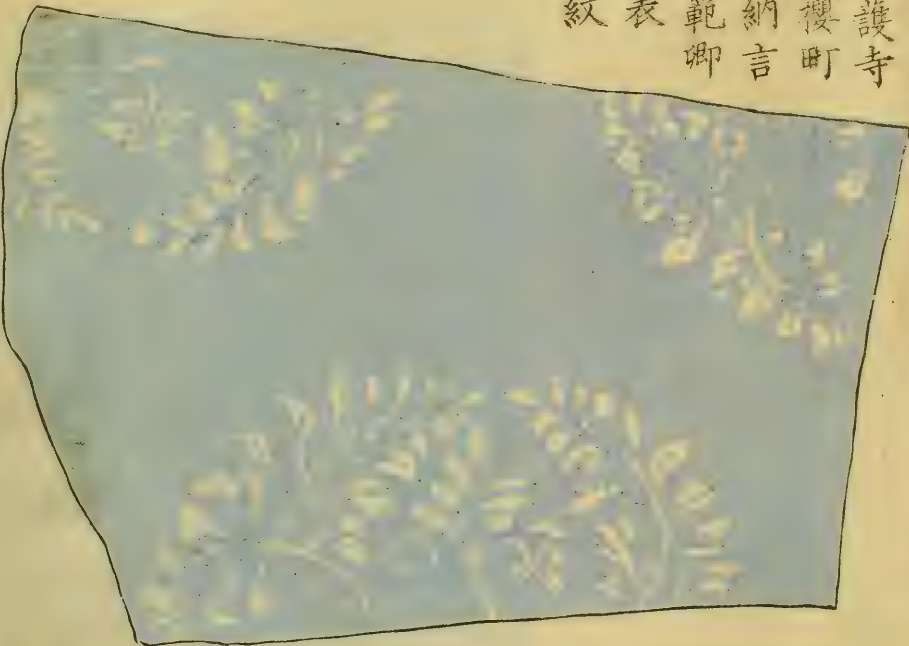
所傳不詳



正法寺



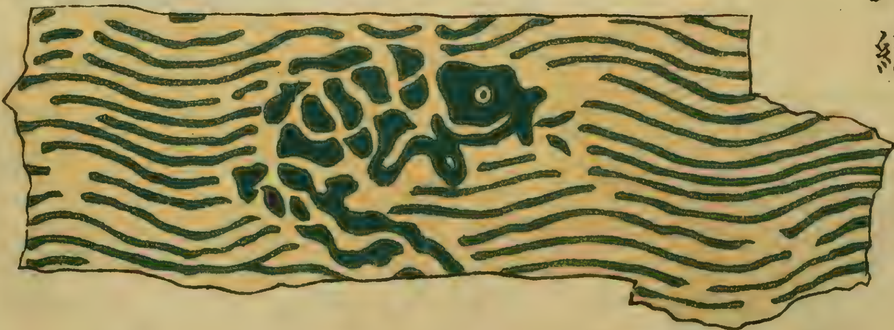
高雄山神護寺藏
櫻町中納言成範卿
縁表袴紋



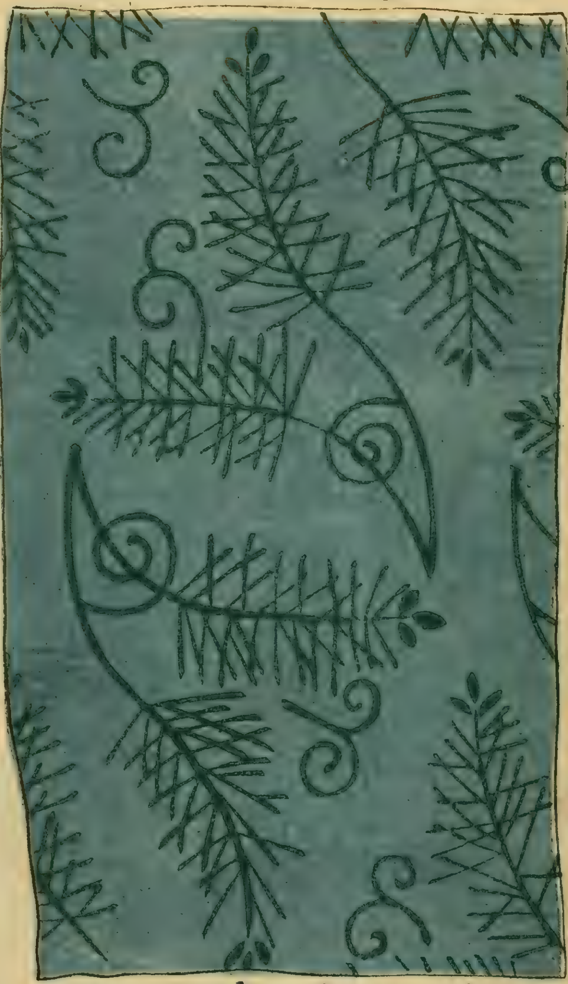
綾織所傳不詳



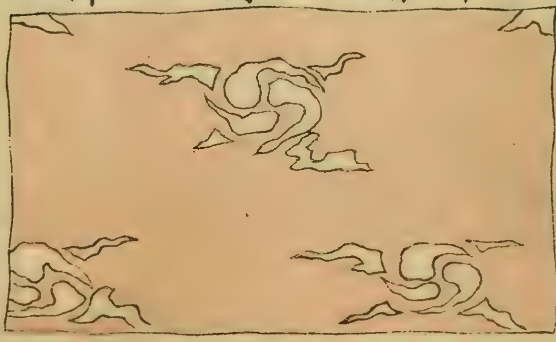
荒磯
平絹



紋綾相生松



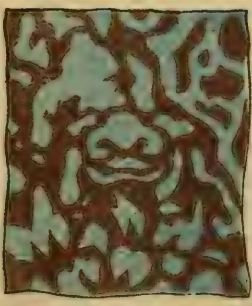
平絹所傳不詳



古色紙下畫中ニアル蝶鳥



所傳不詳





聖武天皇御寄附紋綾御幡小裂

法隆寺御物



聖武天皇御所用周ノ染牙尺　正倉院御物



聖武天皇御所用倭錦御机掛　正倉院御物



所傳不詳



仝雄熊

香遠縮圖

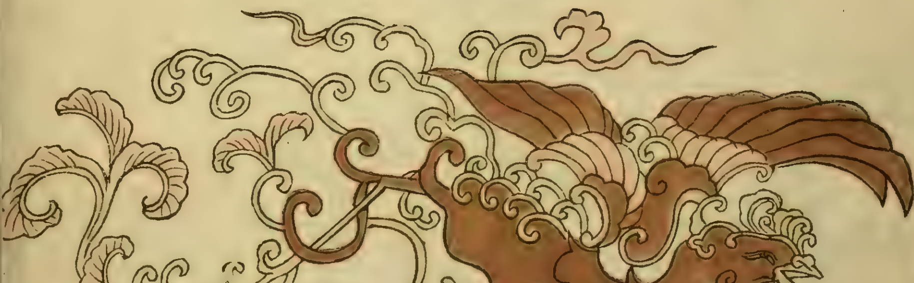
所傳不詳



香遠縮圖



仝



所傳不詳

香遠縮圖

A.D. 1884

明治十七年七月二十六日版權免許

編輯者　高知縣士族
兒玉永成
芝區芝井町六番地寄留

出板人　東京府平民
大倉孫兵衛
日本橋區通壹丁目十九番地

明治十二年十一月[illegible]日[illegible]

出版人 [illegible]

東京府平民
[illegible]

飜譯者 [illegible]

[illegible]縣士族